

家族そろって楽しめる

『第109回クリスマスステップコンサート』 (東京公演)

2,150名様を無料ご招待!

～ゲストに種谷典子さん(ソプラノ)、大槻孝志さん(テノール)を迎えて～

パーソナリティ&ヴァイオリン:千住真理子

指揮:円光寺雅彦 管弦楽:新日本フィルハーモニー交響楽団

■開催日時: 12月11日(土)16:00開演

■会場: オーチャードホール(渋谷・Bunkamura)

■応募締切: 11月12日(金)必着

■主催: 住友不動産株式会社、住友不動産販売株式会社

住友不動産株式会社、住友不動産販売株式会社は、家族そろって楽しめるコンサート『第109回クリスマスステップコンサート』(東京公演)を12月11日(土)に、東京・渋谷のオーチャードホール(Bunkamura)で開催。2,150名様を無料ご招待します。

第109回となる今回のクリスマスステップコンサートでは、ソプラノ歌手の種谷典子氏&テノール歌手の大槻孝志氏をゲストに迎え、歌劇「椿姫」から「乾杯のうた」(ヴェルディ)や歌劇「ロミオとジュリエット」から「私は夢に生きたい」(グノー)などを披露する他、千住真理子氏による「序奏とロンド・カプリチオーソ」(サン＝サーンス)、バレエ組曲「くるみ割り人形」から「花のワルツ」(チャイコフスキー)やクリスマスにちなんだ楽曲など充実のプログラムを、円光寺雅彦氏の指揮、新日本フィルハーモニー交響楽団の演奏でお届けします。

このコンサートへのご応募は、インターネットもしくは郵便ハガキにてお申込み下さい。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。当選結果の発表は、招待状(座席指定券)の発送をもってかえさせていただきます。

＝11月12日(金)必着＝

「ステップコンサート」は、1987年の第1回開催以来、30年超の歴史を誇るコンサートです。“家族みんなで楽しめるコンサート”をテーマに、毎回国内外で活躍の指揮者や演奏家、オーケストラを迎え、初心者から本格的クラシックファンまで充分ご満足いただける内容で、これまでに多くのお客様を無料でご招待してまいりました。

当日は、介助犬育成のための募金箱を会場に設置いたします。集まりました募金は社会福祉法人日本介助犬協会へ寄託し、介助犬育成のための活動に活用いたします。(介助犬とは、身体の不自由な方の手足となって、日常生活の手助けをするためにトレーニングを積んだ犬のことです。)

なお、「ステップコンサート」シリーズは、児童福祉向上のために特に優れたコンサートであるとの評価を受け、1996年より「厚生労働省 社会保障審議会特別推薦 児童福祉文化財」に指定されています。

『第109回クリスマスステップコンサート』(東京公演) 参加募集概要

- 申込方法 : ●インターネットの場合
住友不動産のホームページからご応募ください。

URL = http://www.sumitomo-rd.co.jp/step_concert/tokyo/

●郵便ハガキの場合

代表者の ①郵便番号・住所 ②氏名(フリガナ) ③参加希望人数(本人含み5名まで) ④それぞれの年齢 を明記の上、下記宛先までご応募下さい。

※6歳未満の方の入場はご遠慮願います。

<申込先>

〒150-0047

東京都渋谷区神山町5-5 NRビル5F

NHKプロモーション内

『第109回クリスマスステップコンサート東京公演』事務局 [貴紙・誌・サイト名] 係

※電話でのチケットの応募はできません。

- 応募締切 : 11月12日(金) 必着

- ご招待数 : 2,150名様

- 備考 : ・応募多数の場合は抽選となります。
・当選者の発表は、お申し込みの方への招待券(座席指定券)の発送をもって代えさせていただきます。
・招待券は、開催約2週間前を目処に発送する予定です。

※応募の際におあずかりした個人情報、ステップコンサートの抽選・当選者への招待券発送および、本公演に関するお知らせをする場合に限り使用します。

※実施にあたっては、スタッフの検温、マスク等の着用、手洗い・手指の消毒、ソーシャルディスタンスの確保など、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底に努めます。

※発熱や体調がすぐれない方は入場をご遠慮ください、また、入場時の検温・手指の消毒、会場内でのマスク着用などのご協力をお願いします。

※今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況により、やむを得ず公演が中止または延期となる可能性もあります。変更等の情報は、住友不動産、住友不動産販売のホームページに随時掲載いたします。

『第109回クリスマスステップコンサート』(東京公演) 開催概要

- 主催 : 住友不動産株式会社、住友不動産販売株式会社
- 日時 : 12月11日(土)
開場=15:00、開演=16:00、終演予定=18:00
- 会場 : オーチャードホール(渋谷・Bunkamura)
〒150-8507 渋谷区道玄坂2-24-1
- 出演者 : ヴァイオリン・お話: 千住 真理子(せんじゅ まりこ)
指揮: 円光寺 雅彦(えんこうじ まさひこ)
ソプラノ: 種谷 典子(たねたに のりこ)
テノール: 大槻 孝志(おおつき たかし)
管弦楽: 新日本フィルハーモニー交響楽団
司会: 好本 恵(よしもと めぐみ)
- 入場 : 無料
- 曲目予定 : アンダーソン/舞踏会の美女、ブルータンゴ
ヴェルディ/歌劇「椿姫」から「乾杯のうた」
グノー/歌劇「ロミオとジュリエット」から「私は夢に生きたい」
サン＝サーンス/序奏とロンド・カプリチオーソ
チャイコフスキー/バレエ組曲「くるみ割り人形」から 花のワルツ
クリスマスソングメドレー
他

※曲目、曲順は都合により変更される場合があります。予めご了承ください。

問い合わせ先一覧

◆一般の皆様からのお問合せ先

住友不動産

ステップコンサート事務局(NHKプロモーション内)

TEL. 03-6804-7870(平日11:00~17:00)

◆掲載に関する報道関係の皆様からのお問合せ先

PR事務局(株式会社SYNCA) 担当: 久保、大柳 press@syncagr.com

TEL. 090-5544-8540(久保)



© Kiyotaka Saito(SCOPE)

千住 真理子（ヴァイオリン・お話）

Mariko Senju

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。パガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。2019年はベートーヴェン生誕250周年に先駆け、ピアニストの横山幸雄と「ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集」をリリース。2020年は近年発見されたイザイの未完のソナタを新たに録音し、その楽曲を加えたイザイ無伴奏ソナタ全曲「心の叫び」<完全版>を再リリース。またデビュー45周年を迎え、各地で記念演奏会を行う。2021年7月に最新アルバム「蛍の光～ピースフル・メロディ」をリリース。コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」（時事通信社、文藝春秋社文春文庫）母との共著「母と娘の協奏曲」（時事通信社）「千住家、母娘の往復書簡」（文藝春秋社文春文庫）など多数。

公式ウェブサイト <https://marikosenju.com/>



© K.Miura

円光寺 雅彦（指揮）

Masahiko Enkoji

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学しオトマール・スウィトナー氏に師事。

1986年より1991年まで東京フィル指揮者。1989年より1999年まで仙台フィル常任指揮者としてオーケストラの飛躍的な発展に貢献し、2000年には東京公演を指揮するなど両者の取り組みが高く評価された。札幌交響楽団正指揮者(1998年～2001年)を経て、2011年から2019年3月まで名古屋フィル正指揮者として数多くの名演を共にしてきた。

NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、新日本フィル、大阪フィル、広島交響楽団をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外では1992年プラハ交響楽団定期演奏会、1994年BBCウェールズ交響楽団、1995年ベルゲン・フィル、1998年1月にはフランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と的確な指揮で多くの聴衆を魅了している。

テレビ等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。



種谷 典子（ソプラノ）

Noriko Tanetani

国立音楽大学声楽専修及び同大学院声楽専攻を首席で卒業。学部卒業時に武岡賞を、また大学院修了時に声楽専攻最優秀賞受賞。宮内庁主催桃華楽堂新人演奏会に出演。新国立劇場オペラ研修所第16期修了。平成28年度文化庁新進芸術家海外研修制度研修員としてイタリア・ミラノ及びスイス・ルガーノにて Luciana Serra 氏のもと研鑽を積む。

2021年9月二期会「魔笛」パパゲーナに抜擢され、存在感ある演唱で好評を博す。これまでオペラでは、「フィガロの結婚」スザンナ、「ドン・パスクワーレ」ノリーナ、「なりゆき泥棒」ベレニーチェ等を演じている。

第24回リッカルド・ザンドナイ国際コンクール(伊)に於いて Tokyo Metropolitan Opera Foundation 賞を受賞。第16回東京音楽コンクール声楽部門第2位。

今後は、2022年2月二期会「影のない女」鷹の声、6月日生劇場「セビリアの理髪師」ベルタで出演予定。二期会会員。



大槻 孝志 (テノール)

Takashi Otsuki

東京藝術大学卒業。同大学院修了後、ドイツ及びイタリアにて研鑽を積み、二期会オペラ研修所マスタークラス修了。修了時に優秀賞並びに奨励賞受賞。

ノルトハウゼン歌劇場管弦楽団来日公演「アイーダ」にて名歌手 F.コソットらと共演し、本格的オペラ・デビューを果たす。以降、新国立劇場、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、日生劇場、二期会等数多くのオペラに出演。二期会「エフゲニー・オネーギン」ではレンスキーに抜擢されその美声を強く印象付け、近年では「後宮からの逃走」ペドリッロ、「ルサルカ」王子、「フィデリオ」ヤキーノ、「サロメ」ナラポート等を演じ、好評を博している。

コンサートでも「第九」をはじめ宗教曲等で高い評価を得、国内外の指揮者やオーケストラから信頼を寄せられている。

また豊かな美声とアンサンブルで注目の男声オペラユニット《IL DEVU》のメンバーとしても活動し、これまでに2枚のCDをリリースする活躍を見せている。二期会会員。

新日本フィルハーモニー交響楽団

New Japan Philharmonic

1972年、小澤征爾、山本直純のもと自主運営のオーケストラとして創立。1997年、墨田区に移転。すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日常の練習と公演を行う日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や特別演奏会の他、地域に根ざした演奏活動も特徴的。1999年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任。受賞歴に三菱UFJ信託音楽賞、ミュージック・ペンクラブ音楽賞等。この他、2004年に音楽家・久石譲と立ち上げた“新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ”で幅広い人気を集め、映画「千と千尋の神隠し」「ハウルの動く城」「崖の上のポニョ」では管弦楽を担当。

2022年には創立50周年を迎え、様々な記念演奏会を開催予定。

公式ウェブサイト：www.njp.or.jp

公式ツイッター：[@newjapanphil](https://twitter.com/newjapanphil)

公式 Facebook：[/newjapanphil](https://www.facebook.com/newjapanphil)

公式 Instagram：[/newjapanphil](https://www.instagram.com/newjapanphil)

好本 恵（司会）

Megumi Yoshimoto

元NHKアナウンサー、十文字学園女子大学教授、NHK文化センター講師。「きょうの料理」「すくすく赤ちゃん」「NHK俳壇」などを長く担当。現在はNHK番組「TVシンポジウム」などのコーディネーターの他、コンサート、式典の司会を務めることも多い。著書に「話しことばの花束」（リヨン社）「声の文化を楽しむ～朗読のすすめ」（日外アソシエーツ）などがある。